

# 令和7年度 学校報 No.33



# 心ひとつに

校訓 心ひとつに 明日を拓く  
教育目標「気づき 考え 行動する」  
生徒の育成

美郷町立美郷中学校

令和7年12月12日

文責:校長 美郷中HP⇒



## 第2回 PTA 「コンビニも病院もない！南極ってどんなところ？」～「鴻鵠の志」講演会～

12月8日(月)本校体育館で美郷大使である〇〇〇〇氏から寄贈された基金を活用した「鴻鵠の志」講演会が行われました。講演者は秋田魁新報社記者の〇〇〇〇氏で「第66次南極観測隊」に同行し、約4か月に渡って観測隊の活動や南極の自然環境を取材された方です。また、本講演会は第2回全校PTAを兼ねており、美郷町長および町教育関係者、町内3小学校6年生、本校保護者および生徒等、約600名が参会しました。

はじめに〇〇〇〇町長から美郷町大使である〇〇〇〇氏のこと、「鴻鵠の志」の名称は中国の古典にある「燕雀安んぞ鴻鵠の志を知らんや」に由来していること、子どもたちに大きな志を抱いてほしいという願いが込められていること等についてお話をありました。

〇〇〇〇氏の演題は「コンビニも病院もない！南極ってどんなところ？」でした。南極の夏の平均気温は、秋田の冬の平均気温とほぼ同じであること、地球温暖化により南極の氷が溶けたら海面が4mほど上昇してしまうことなどエピソードを交えて具体的なお話があり、参会者は興味津々に拝聴しました。また、〇〇〇〇氏が「第66次南極観測隊」に同行することになった経緯を踏まえ、子どもたちに「新しいことに取り組む時は心配や不安は付きものだが、まずはやってみること、踏み出してみること」とチャレンジすることの大切さについてメッセージがありました。経験に裏付けられたお話は説得力があり、子どもたちの心に響いておりました。講演の終盤で小学生から〇〇〇〇氏への質問の機会がありましたが、〇〇〇〇氏の応答に再質問する姿勢も見られ感心しました。子どもたちの高い志や向上心の育成を図るよい機会となりました。

講演会後に行われました学年PTA懇談、第2回PTA運営委員会にも多数ご参集いただきありがとうございました。



## 第53回マーチングバンド 全国大会 銀賞

12月6日(土)に第53回マーチングバンド全国大会が「さいたまスーパーアリーナ」で開催され、本校吹奏楽部が出場し、銀賞を受賞しました。全国大会にふさわしく、質の高い演技ばかりでしたが、子どもたちは、素晴らしい会場で練習してきた力を十分に発揮しました。この伝統が次年度へも引き継がれていくと期待されます。



## 令和7年度 美郷町ソフトテニス教室

美郷町、美郷町教育委員会主催による、美郷町ソフトテニス教室が12月6日(土)に美郷町総合体育館リリオスで行われました。

本教室は、美郷町が包括連携協定を結んでいるヨネックス株式会社から特別協力をいただき、全日本ナショナルチームメンバーでもあるヨネックス女子チームの〇〇〇〇選手を講師にお迎えして実施されました。

美郷中学校ソフトテニス部等を対象に技術的なことやトレーニング方法等について指導いただきました。「上手な人をよく見ること、繰り返し行うこと」のアドバイスがありました。参加者にとってはトップ選手から学ぶことができる貴重な機会となりました。この経験を今後の競技力向上等に生かしてほしいです。

